



私たちの歩み (9)

顧問・理事 酒井滋子

多様なメンバーの要望に対応する必要もあって、もう少し広い空間が必要やなと話題になっていたある日「これええ物件やと思うが」と、当時の居場所スタッフだった篠崎さんが、紀伊民報の広告を見せてくれました。台所の中に手洗い、2階建てで部屋数も多い、トイレが2か所など、希望に合った物件でした。さっそく、仲介不動産に連絡をとり実物を見せてもらうことに。2階への階段が急傾斜なことだけが私としてはつらいと思いましたが、大きな備品をどうやって運び入れるかなどは頭になく、移転を決めました。各福祉施設の方々や車を、ハートは親の会の方々やメンバーも加わり、じゅうたんや必要なものを末広の家主さん、今までいろいろと協力してくださっている方々からいただいて、大型のものは2階へつり上げたりしての大引越しもあつと言う間に終了。末広の家主さんには感謝しきりの引越しでした。

さて問題が駐車場。あちこち歩きまわり近くの駐車場に2台分をお借りしました。家主さんは県外の方で、西嶋不動産に依頼して管理なさっていたものでしたが、後々この駐車場の草引きなどの作業をお願いすることになり、現在に続いています。感謝。

この、田辺市下屋敷に「居場所」を移転した後、ハートツリーは大きく育っていくこととなります。南、長瀧さんがスタッフの中心として生きづらさを抱えた青年たちへのたえ間のない支援を作っていくこととなります。ハートツリーハウスはハウスを外し、2006年に、NPO法人ハートツリーを設立しました。その後、2008年には厚生労働省「若者サポートステーション事業」の受託、2014年には『若者が働き、生きる』地域づくり支援事業』の受託など、「居場所」づくりから、就労支援まで、生きづらさを抱えた若者支援のために、新しい取り組みを進めています。

次号へ続く

「ハートツリー賛助会」入会・寄附のお願い 年会費・寄附の送金方法

■ ゆうちょにお振り込み下さい

ゆうちょ銀行 口座記号番号

00950-7-201839

名義

特定非営利活動法人 ハートツリー

※後日、寄附金受領証明書を送らせていただきます。
(税制優遇を受けるための証明になります。)

NPO法人ハートツリー

検索



ひなた塾生徒募集中 !!



※詳しくはハートツリーにお問い合わせください。



4月からお世話になります!!



西森文紀 (南紀若者サポステ)

4月からサポステの相談支援員をさせていただいております。

今までは料理を通しておもてなしをするお仕事を

してきましたが、「もっと直接的にひとと関わり、支えになりたい。」と思うようになり、相談支援員になることを決意しました。

まだまだ至らぬ私ではありますが、少しでも皆さんのお話を聞いて一緒に前に進んでいけるような相談員になれるよう精一杯頑張っていきます。料理とバスケットボールが好きです。最近、扇ヶ浜のバスケットリングを見つけてそこで遊んでいる子たちに声かけて一緒にバスケしています。



上仲 愛 (南紀若者サポステ)

この4月からサポステの相談支援員としてお世話になっています。

この仕事に就きたいと思ったのが、自分の娘が発達障

害で、良い支援員さんや先生に恵まれ成長できたことに心から感謝しているため、自分も何か人の役に立てる仕事をしたいと考えようになったことがきっかけでした。少しでも多くの方の力になれる相談支援員になれるよう頑張っていきたいと思っております。不慣れな点も多々あると思っております、よろしくお祈りいたします。

映画鑑賞が好きで、特にアクション系やホラー系をよく観ます。



北本祐輝 (ひなたの森)

4月からひなたの森で生活支援員をしております、北本祐輝と申します。

人と直接関わる仕事をしてみたいと考えていた中で、

今回ご縁を頂き支援員になることを決めました。

一つ一つを学んでいながら、利用者さんに寄り添って支援していきたいと思っております。まだまだ未熟な私ではありますが、精一杯頑張ります。

体を動かすことや、歌うことが好きです。機会があれば皆さんと楽しく交流したいです。

宜しくお願い致します。



大井麻記子 (あづまブラッツ)

4月からあづまブラッツで相談員支援員をさせていただきます。

皆さんのお話を聞き、前進に向け一緒に考えサポート

できる相談員になれるよう精一杯努力していきます。

あづまブラッツに行こうかなと思って頂けるような心地よい居場所、スタッフになれるよう努めていきたいと思います。

楽しみは美味しいお店を見つける事で、休みの日はよくランチをしに出かけてます。